

# 中小企業診断士養成課程トピックス

29 期

## 積極性が生み出すリーダーシップ（平成 30 年 8 月 24 日更新）

中小企業診断士養成課程では 5 回の実習があります。この 5 回の実習は、診断スキルを磨くだけでなく、リーダーシップを磨く機会ともなっています。5 回の実習で全員が 1 回は班長か副班長に立候補し、その任に当たります。つまり、必ずチームリーダーの経験も積むことができるのです。

最初の実習の班長に立候補することはとても勇気がいることですし、後半の実習になればなるほど、メンバーのスキルが高くなるので、より実習班のとりまとめの難度は高くなります。

今日は経営戦略策定 2 実習の折り返し地点です。実習先企業で行った調査内容をまとめ、一定の方向付けと解決策を決めるために班長に与えられた時間は 7 時間。この時間をいかに有効に活用し、班員全員が納得のいく結論を出せるよう工夫を凝らしながらリードしていきます。

